



第15回日本在宅医学会大会

ランチョンセミナー 1

日時：2013年3月30日(土) 12:10~13:10

場所：ひめぎんホール メインホール
愛媛県松山市道後町2-5-1

平穏死・10の条件

—在宅でも病院でも施設でも
患者が望む「最後」を叶えるために知っておきたいこと—

「平穏死」や「大往生」の本が売られています。

しかし、そもそも「平穏死」とは何か？あるいは地域で「平穏死」を支えるために、具体的にどのようなケアが必要かについては、いまだ十分に知られていません。

本セミナーでは、医療者が一番理解できない「平穏死」とその周辺について、知っておきたい基礎知識をわかりやすく解説します。



座長

中橋 恒 先生

医療法人聖愛会 松山ベテル病院 院長・ホスピス医長

講師

長尾 和宏 先生

医療法人裕和会 理事長 / 長尾クリニック 院長

長尾和宏先生のプロフィール【主な著書】

1958年 香川県善通寺市生まれ。医学博士。東京医科大学卒業後、大阪大学第二内科に入局。1995年に兵庫県尼崎市にて長尾クリニックを開業。複数医師による365日年中無休の外来診療と24時間体制での在宅医療に従事。日本尊厳死協会副理事長、関西国際大学客員教授等々。

『胃ろう、抗がん剤、延命治療いつやめますか？
「平穏死」10の条件』 ブックマン社
『胃ろうという選択、しない選択』
平穏死から考える胃ろうの功と罪
セブン&アイ出版



共催：第15回日本在宅医学会大会 / アボット ジャパン株式会社

 **Abbott**
Nutrition